

令和元年度

「環境への取り組みについて」

農業委員会事務局長 恩田 一成

○部の環境方針

流山市が掲げる「環境方針」を念頭におき、地球温暖化防止や循環型社会の構築に配慮するとともに、将来にわたり好ましい環境が引き継げるよう、事務局職員をはじめ、各農業委員及び各農地利用最適化推進委員は、環境に配慮した取り組みを今後も引き続き行っていきます。

1. 農地パトロールなどの現地調査等のため、公用車を使用する場合には、走行距離や時間短縮を念頭に置き使用します。また、農業委員等との合同による調査のため、公用車を使用する場合には、ワゴン車により極力1台での使用に努め、省エネルギーの推進と排出ガスの削減を図ります。

また、停車時はアイドリングストップの徹底を図ります。

2. エコオフィス（紙・ごみ・電気）への取り組み、グリーン購入の推進に努めます。

3. 節電やクールビズ・ウォームビズの徹底を図ります。

4. 遊休農地の解消を推進し、身近な緑である優良農地の確保に努めることで、地球温暖化防止に寄与します。

○各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
農業委員会事務局	<ul style="list-style-type: none">・ 公用車の燃料及び排出ガスの削減・ 電気使用量及びゴミ排出量の削減・ コピー及びプリンター使用量の削減・ 遊休農地の解消